

訪韓調査報告

道徳科学研究所 教授

歴史研究プロジェクト・リーダー

西岡 力

韓国では嘘の歴史で日本に謝罪を求める外交に反対する「アンチ反日」の動きが活発になっている。3月1日の朝鮮日報では「謝罪を物乞いする卑屈な外交を中断せよ」という意見広告が打ち出され、日本大使館前で行われる元慰安婦に謝罪を求める水曜デモでは3月15日にアンチ反日集会が初めて水曜デモを動員数で上回った。歴史の嘘に立脚した政治を行うことで韓国が消滅してしまうことを憂慮する韓国人が増えていることが訪韓調査によって明らかとなった。

一方で、光州事件や済州島4・3事件を説明する国立の記念館では武装した反体制運動や選挙のボイコットを英雄視する展示内容となっており、韓国内で共産主義の浸透が深刻になっていることも判明した。

以上